

国道254号バイパス事業（宮戸橋通りから市道2373号線） に関する工事説明会 開催結果概要

開催目的

国道254号バイパス事業における宮戸橋通りから市道2373号線までの区間について、工事説明会を開催しました。また、志木工区全体（県道さいたま東村山線～市道2373号線）における道路計画の説明も行いました。

開催結果

日付	時間	会場	参加者数
令和7年3月22日(土)	14:00～15:30 (13:30 開場)	志木市宗岡公民館	46名
令和7年3月24日(月)	19:00～20:30 (18:30 開場)		30名

合計 76名

主な質疑（○：質問、●：回答）

【工事】

- 工事の時間帯は。
- 基本的には、平日の9時～17時を予定しています。なお、工事の進捗や内容によって、土日祝や夜間の工事も想定されるため、そのような場合は回覧等により事前周知します。

- 交通規制の時期はいつか。
- 工事の具体的な進め方や規制の方法については、工事発注後に工事業者と協議しながら検討するため、詳細が決まりましたら改めて回覧等により事前周知します。なお、令和7年度から地盤沈下影響対策工事を実施するため、一部の市道は通行止め（説明スライドP28～30の赤線）となる可能性があります。自転車歩行者のみ通行可（説明スライドP28～30の黄色線）となる市道についても、可能な限り車両も通行できる工程を検討したいと考えています。

- 通行可（説明スライドP28～30の青線）の道路も通行止めとなる時期があるのでは。
- 青線の道路に関わる工事を行う際は、道路の切り回しを行うなど、当該道路の通行に支障がないようにします。

- 市道2040-2号線は、現在も多くの車両が通行している。当該市道を車両通行止めと

すると、周辺道路の交通渋滞を引き起こすのでは。

- 市道 2040-2 号線含め、自転車歩行者のみ通行可（説明スライド P28～30 の黄色線）となる市道についても、可能な限り車両も通行できる工程を検討したいと考えています。また、交通規制は開始する際は、工事の進捗等と合わせ回覧等により事前周知しません。
- 令和 5 年 12 月開催の工事説明会においては、地盤沈下影響対策工事の位置が示されていたが今回示されていないのはなぜか。
- 令和 5 年 12 月開催の工事説明会で示したのから一部道路計画を変更しており、この変更に伴い地盤沈下影響対策工事の位置が一部変更となります。地盤沈下影響対策工事の詳細については現在検討を進めているところであるため、詳細が決まり次第、当該工事の位置等について、回覧等により事前周知します。

【バイパスの横断】

- 説明スライドの図面のうち、交差点形状となっている箇所には「警察と協議中」と注釈されているが、警察との協議が決裂することもあり得るのか。
- 決裂しないとも言い切れませんが、各交差点計画箇所などにおける信号機の設置について、引き続き警察と協議してまいります。
- せせらぎの小径付近に計画されている横断歩道橋について、エスカレーター形式にできないのか。高齢者や車いす利用者等は、横断歩道橋を通行するのが困難。
- エスカレーターやエレベーターについては、設置や維持管理に要する費用、防犯上の観点からも設置は困難と考えています。なお、可能な限り平面的に横断できるよう、「警察と協議中」としている交差点計画箇所などについては引き続き警察と協議してまいります。

【開通時期】

- 開通時期の目途は。また、未買収地の見込みは。
- 未買収地に関しては、土地収用法の活用などにより用地取得を進めてまいります。また、開通の時期については、概ね 5 年程度を目標に工事等を進めてまいります。
- 宮戸橋通りまでの部分開通はあり得るのか。
- 基本的には、県道さいたま東村山線～県道朝霞蕨線までの整備が完了しての全線開通が望ましいと考えています。なお、朝霞市区間の整備に時間を要するような問題が発生した際には、部分開通などについて関係機関と協議したいと考えています。

【環境】

- 開通後の騒音は。
- 低騒音舗装を採用することにより、環境基準を満足する予測となっています。また、開通後においても交通量や騒音等の発生状況をモニタリングしながら、必要な対応を検

討したいと考えています。

- 開通後の振動は。
- 構造物等の接続部における段差が振動の主な原因となりますが、そういった段差が生じやすい箇所の丁寧な施工に努めます。

【その他】

- モデル工区においても地盤沈下対策のための盛土を実施するのか。
 - モデル工区においては盛土を実施しません。なお、舗装が傷んでいる箇所の打ち替え等は実施する予定です。
-
- 公園的な整備を行う箇所の具体の整備イメージは。
 - 現在検討中であり、具体の整備内容については志木市とともに検討してまいります。
-
- 工事中のバスルートはどうなるのか。
 - バスルートについて、基本的には工事中も通行可（説明スライド P28～30 の青線）の道路となっています。バス事業者からルート変更に係る話は伺っておりません。

開催状況



3月22日（土）



3月24日（月）